消防・防災のコーナー

加東消防からお知らせ

消防の動き

予定

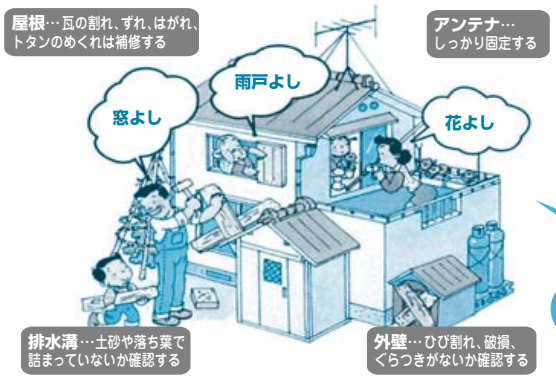
■女性防火教室
（ホテルグリーンプラザ東条湖）
9月7日(木) 9:00～

九月一日は防災の日

「防災の日」は、大正十二年九月一日に起きた関東大震災の教訓を忘れない、という意味と、この時期に多い台風への心構えの意味を含めて昭和三十五年に制定されたものです。

また、九月一日は稲の開花期にあたり、重要な農繁期に台風が来たり、強風が吹き荒れることが多いため、昔からこの日を特に「二百十日」（立春から数えて二百十日目）と呼んで注意を促してきました。

家庭では、いざという時に備え、懐中電灯、ラジオ、ろうそく、インスタント食品などを用意しましょう。



台風が近づいてから風水害対策をはじめても遅すぎます。
いつ大雨の予報が出てもあわてないように、定期的に家の中や周囲をチェックしておきましょう。

九月九日は救急の日

年間約千件以上の救急車が出動しています。

入院を必要としない救急出動が半数以上となっています。

これからますます高齢化が進み、救急出動も増加します。救急車にも数がありますので、自分で病院にいける人は、早目に病院に行ってくださいますようお願いいたします。

第三十五回 消防救助技術近畿地区指導会に出場！

消防署には救助隊（オレンジの服を着た人）がいます。

救助技術の向上と体力錬成を兼ね、日々訓練に励んでいます。

兵庫県・大阪府下の救助隊が、七月二十七日兵庫県広域防災センター（三木市）につどい、訓練成果を披露しました。

当消防署救助隊も参加し、優秀な成績を収めました。

■出場種目　＜敬称略＞

（入賞者および入賞チーム）

一・はしご登はん
（十五メートルはしごを早く登る）
山田浩平
藤川貴樹

二・ロープブリッジ渡過
（ロープを渡り戻ってくる）
松尾優

三・ほふく救出
（トンネルをくぐり人を助けだす）
古田慎吾・岩國健太・光明和彦チーム

見事3位に入賞!!

8月6日(日)兵庫県広域防災センター（三木市）において開催された、第21回兵庫県消防繰法大会で、加東市消防団岩屋分団が小型ポンプの部で3位に入賞されました。おめでとうございます。

＜敬称略＞

■加東市消防団岩屋分団■■■■■■

指揮者　中野正博　　1番員　小川大輔
2番員　田中雅憲　　3番員　田中作弥
補助操作員　国近秀之

消費生活相談の窓口

クーリング・オフ制度を活用しよう！

訪問販売や電話勧誘販売などで勧誘され、うっかり契約した後でも、一定期間内（契約書面を受領した日を含め8日間、マルチ商法は20日間）であれば、無条件で契約を解消し、契約をしなかった時と同じ状態に戻せます。

■方法

契約解除を通知する書面を作成し、「内容証明郵便」や「簡易書留」にて販売店に送ります。その書面はコピーをとっておきましょう。

※クレジットを利用している場合には、クレジット会社にも同様に通知しておきましょう。

■ ＜簡易書留＞
○○市○○町○○
○○株式会社
代表者様

契約解除通知書
申込日
商品名と金額
販売店名と担当者
上記日付の契約を解除します。
平成○年○月○日
住所　氏名

■効果　契約は解消され、既払い金は全額返還されます。
商品の引き取り料金は業者負担で、損害賠償や違約金を払う必要もありません。

■相談日　毎週水・金曜日（祝日は除く）
■場　所　加東市役所滝野庁舎　市民生活部生活課
■相談員　消費生活アドバイザー・消費生活専門相談員　角田知子さん

問い合わせ　加東市生活課（滝野庁舎）（☎48-3507）

～お知らせ～

危険物取扱者試験

とき　10月22日(日)
試験種類　甲種、乙種1類～6類、丙種
試験会場　神戸・姫路・西宮・加古川・豊岡・篠山・洲本
受付期間　9月4日(月)～9月7日(木)

消防設備士試験

とき　11月26日(日)
試験種類　甲種1類～5類、乙種1類～7類
試験会場　姫路
受付期間　9月28日(木)～10月4日(水)

※受験願書については、消防本部および東条分署にありますので、ご利用ください。